

消費者意向調査 結果概要

- 1 実施期間 令和4年12月～令和5年1月
- 2 対象者 高松市生活研究グループ連絡協議会会員
高松市消費者団体連絡協議会会員
高松市食生活改善推進協議会会員
市民の皆様（フォーム、ホームページより）

3 回答状況

送付数(団体)	回答数(団体)	回答率(%)	前回(%)	回答数(市民)
406	248	61.1	74.6	16

4 調査内容と結果

問1：あなたの性別と年齢をお答えください。(①の性別にはどちらかに○を、②の年齢には何十歳代かを()内に記入してください。)

① 性別：(男 ・ 女 ・ その他) ②年齢：() 歳代

[回答] 問1 回答者の性別

区分	回答数	割合(%)	前回(%)
男性	26	9.9	10.5
女性	237	90.1	89.5

[回答] 問1 回答者の年齢別内訳

区分	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	計
回答数	3	2	7	17	81	122	32	264
割合(%)	1.1	0.8	2.7	6.4	30.7	46.2	12.1	
前回(%)	0.0	2.3	9.5	22.9	36.8	25.8	2.6	

問2：あなたの世帯は農家ですか。該当する番号を一つ選択してください。

- 1 専業農家（世帯の中に農業以外の仕事をしている者がいない農家）である。
- 2 兼業農家（世帯の中に農業以外の仕事をしている者がいる農家）である。
- 3 農家ではない。

[回答] 問2 回答者の世帯区分

区分	回答数	割合(%)	前回(%)
1 専業農家	28	10.6	6.9
2 兼業農家	73	27.8	34.3
3 非農家	162	61.6	58.8
計	263	—	—

【農産物の取得等についての設問】

問3：あなたの農産物の購入ポイントはどのようなことでしょうか。該当する番号を一つ選択してください。

- 1 価格
- 2 味
- 3 新鮮さ
- 4 農薬や化学肥料等の使用量（有機農産物等）
- 5 産地
- 6 その他（ ）

[回答] 問3 農産物の購入ポイント

区分	回答数	割合(%)
1 価格	46	16.8
2 味	11	4.0
3 新鮮さ	157	57.6
4 農薬や化学肥料等の使用量(有機農産物等)	35	12.8
5 産地	22	8.1
6 その他	2	0.7
計	273	—

その他：・F1でないもの、遺伝子組み換えでないもの。
・農薬の少ないもの。

問4：あなたは農産物について、どのように取得されていますか。該当する番号を二つ選択してください。

- 1 スーパー等量販店で購入している。
- 2 産直等で購入している。
- 3 近隣の生産者から購入している。
- 4 親類縁者の生産者から購入・取得している。
- 5 インターネット・通販等で購入している。
- 6 自身で生産している。
- 7 その他 ()

[回答] 問4 農産物の取得方法

区分	回答数	割合(%)
1 スーパー等量販店で購入している	212	43.4
2 産直等で購入している	145	29.7
3 近隣の生産者から購入している	10	2.0
4 親類縁者の生産者から購入・取得している	15	3.1
5 インターネット・通販等で購入している	1	0.2
6 自身で生産している	98	20.0
7 その他	8	1.6
計	489	—

その他：・coopの共同購入。
・家庭菜園の方から買ったりいただいたりする。
・知人からいただいたものを利用する。

【農業に対する意識等についての設問】

問5：あなたは、農業・農村について、どのような役割が重要であると思いますか。該当する番号を二つ選択してください。（「その他」と回答される場合は、()内に内容を記入してください。以下の設問も同じ。）

- 1 安定した農産物の供給
- 2 新鮮で安心・安全な農作物の提供
- 3 地域を支える基幹産業としての役割
- 4 自然の保全や保水機能などの環境面
- 5 伝統的な技術や祭事など、文化を継承する役割
- 6 食育(生きる上での基本であって、知育、徳育および体育の基礎となるべきもので、様々な経験を通して「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること。以下同じ。)としての役割
- 7 市民農園やグリーン・ツーリズム(農山漁村地域において、自然・文化・人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動を行うこと。以下同じ。)などのレクリエーションとしての役割
- 8 重要と思う役割はない
- 9 その他 ()

[回答] 問5 農業・農村の役割

区分	回答数	割合(%)	前回(%)
1 安定した農産物の供給	123	23.8	新規項目
2 新鮮で安心・安全な農作物の提供	193	37.4	68.5
3 地域を支える基幹産業としての役割	50	9.7	6.9
4 自然の保全や保水機能などの環境面	38	7.4	6.3
5 伝統的な技術や祭事など、文化を継承する役割	8	1.6	1.6
6 食育としての役割	94	18.3	15.1
7 市民農園やグリーン・ツーリズムなどのレクリエーションとしての役割	8	1.6	1.4
8 重要と思う役割はない	0	0	0.2
9 その他	1	0.2	0
計	515	—	—

問6：国は新たな施策として、地域の農業の継続的な発展を目標とした「地域計画」を定めることとしています。あなたは「高松市の農業」に対して、どのようなことが重要だと思いますか。該当する番号を二つ選択してください。

- 1 安定した農産物の供給
- 2 新鮮で安心・安全な農産物の提供
- 3 農産物についての情報提供
- 4 水資源のかん養など自然環境の保全
- 5 減農薬・有機栽培などの環境に配慮した農業の推進
- 6 地域の重要な産業としての維持・発展
- 7 食育の推進
- 8 地産地消（地元で生産されたものを地元で消費すること。以下同じ。）の推進
- 9 地元の伝統料理などの継承
- 10 農業体験等の開催
- 11 消費者と農業者との交流
- 12 特に何も望まない。
- 13 その他（ ）

[回答] 問6 高松市農業の役割

区分	回答数	割合(%)	前回(%)
1 安定した農産物の供給	72	14.3	新規項目
2 新鮮で安心・安全な農産物の提供	137	27.2	40.5
3 農産物についての情報提供	13	2.6	2.7
4 水資源のかん養など自然環境の保全	13	2.6	2.0
5 減農薬・有機栽培などの環境に配慮した農業の推進	37	7.4	11.3
6 地域の重要な産業としての維持・発展	45	9.0	9.9
7 食育の推進	26	5.2	2.7
8 地産地消の推進	128	25.5	25.0
9 地元の伝統料理などの継承	9	1.8	新規項目
10 農業体験等の開催	6	1.2	0.6
11 消費者と農業者との交流	10	2.0	1.4
12 特に何も望まない。	1	0.2	0.2
13 その他	5	1.0	0.2
計	502	—	—

その他：・休耕地を利用して作物を作る。
・農業従事者の高齢化に伴う荒地の対策。
・他人の土地に関わらず働き手を見つけてください。
・安全な食べ物を十分な料生産して地域に貢献する。
・輸入して日本の作物を減らすのではなく自給自足する。

問7：あなたは、農業や農作物の栽培などについて、どのような取組みがしたいと思っていますか

か。該当する番号を一つ選択してください。

- 1 職業として農業をしてみたい。
- 2 現在の仕事をつづけながら、可能な範囲で農産物の生産・出荷をしてみたい。
- 3 人手が足りない農家や地域で取組む農業などで、農作業の手伝いがしたい。
- 4 市民農園などで農作物を作ってみたい。
- 5 家庭菜園などで農産物を栽培するために、農作物の栽培方法などを知りたい。
- 6 農業のイベントや農業体験などに参加してみたい。
- 7 グリーン・ツーリズムをしてみたい。
- 8 地元の農産物を活用した新商品を開発したい。
- 9 すでに農業をしている。
- 10 何かをしようとは思っていない。
- 11 その他 ()

[回答] 問7 農業や農作物の栽培に対する取組みの意識

区分	回答数	割合(%)	前回(%)
1 職業として農業をしてみたい	1	0.4	1.1
2 現在の仕事をつづけながら、可能な範囲で農産物の生産・出荷をしてみたい	15	5.9	新規項目
3 人手が足りない農家や地域で取組む農業などで、農作業の手伝いがしたい	25	9.8	4.8
4 市民農園などで農作物を作ってみたい	12	4.7	9.3
5 家庭菜園などで農産物を栽培するために、農作物の栽培方法などを知りたい	78	30.4	22.4
6 農業のイベントや農業体験などに参加してみたい	12	4.7	13.3
7 グリーン・ツーリズムをしてみたい	4	1.6	2.2
8 地元の農産物を活用した新商品を開発したい	8	3.1	新規項目
9 すでに農業をしている	47	18.3	29.3
10 何かをしようとは思っていない	45	17.6	13.0
11 その他	9	3.5	4.6
計	256	—	—

その他：・義父から残された田で無農薬で新鮮な野菜を孫たちに食べさせたい。
・荒地での家庭菜園、農業後継者の育成（農業経営を安定に収入）

問8：あなたは「高松産ごじまん品」をご存知ですか。該当する番号を一つ選択してください。

- 1 品目や取組まで知っている。
- 2 キャラクターがあるのを知っている。
- 3 名前くらいは知っている。
- 4 知らない。

[回答] 問8 「高松産ごじまん品」の認知度

区分	回答数	割合(%)
1 品目や取組まで知っている	38	15.4
2 キャラクターがあるのを知っている	54	22.0
3 名前くらいは知っている	89	36.2
4 知らない	65	26.4
計	246	—

問9：あなたは、高松市内で作られている農産物のうち、どんな品目が特産物だと思いますか。該当する番号に三つまで選択してください。

- | | | | | |
|-------------|-----------|------------|------------|---------|
| 1 米 | 9 キュウリ | 17 ミトワガン | 25 びわ | 33 そば |
| 2 小麦 | 10 ふき | 18 スイートコーン | 26 キウフルーツ | 34 たばこ |
| 3 白大豆 | 11 アスパラガス | 19 まんぼ | 27 イチジク | 35 しいたけ |
| 4 黒大豆 | 12 オクラ | 20 イチゴ | 28 カーネーション | 36 盆栽 |
| 5 ナス | 13 そらまめ | 21 みかん | 29 菊 | 37 肉用牛 |
| 6 ブロッコリー | 14 ねぎ | 22 柿 | 30 葉ぼたん | 38 その他 |
| 7 ナバナ | 15 エンサイ | 23 ブドウ | 31 ひまわり | () |
| 8 トマト・ミニトマト | 16 ごぼう | 24 もも | 32 お茶 | |

[回答] 問9 特産品の意識

区分	回答数	割合(%)	前回(%)
1 米	58	7.8	13.2
2 小麦	13	1.8	2.5
3 白大豆	1	0.1	0.3
4 黒大豆	6	0.8	0.9
5 ナス	9	1.2	1.1
6 ブロッコリー	123	16.7	12.3
7 ナバナ	30	4.1	5.0
8 トマト・ミニトマト	16	2.2	3.7
9 キュウリ	13	1.8	3.8
10 ふき	0	0	0.2
11 アスパラガス	77	10.4	3.7
12 オクラ	6	0.8	1.0
13 そらまめ	15	2.0	3.1
14 ねぎ	6	0.8	1.2
15 エンサイ	1	0.1	1.1
16 ごぼう	2	0.3	0.2
17 ミトウガン	1	0.1	0.1
18 スイートコーン	2	0.3	新規
19 まんば	61	8.3	新規
20 イチゴ	37	5.0	5.0

その他：・葉ごぼう
・食べて菜

区分	回答数	割合(%)	前回(%)
21 みかん	48	6.5	9.4
22 柿	17	2.3	5.3
23 ブドウ	7	0.9	0.7
24 もも	1	0.1	1.6
25 びわ	13	1.8	1.6
26 キウフルーツ	57	7.7	5.0
27 イチジク	0	0	2.0
28 カーネーション	11	1.5	1.3
29 菊	0	0	0.2
30 葉ぼたん	1	0.1	0.0
31 ひまわり	3	0.4	0.1
32 お茶	4	0.5	0.7
33 そば	0	0	0.2
34 たばこ	0	0	0.0
35 しいたけ	2	0.3	1.4
36 盆栽	83	11.2	10.4
37 肉用牛	13	1.8	1.0
38 その他	2	0.3	0.7
計	739	—	—

【「地産地消（ちさんちしょう）」・「食育」についての設問】

問10：あなたは、「地産地消」という言葉をご存知でしたか。該当する番号を一つ選択してください。

- 1 知っているし、地産地消の取組みも行っている。
- 2 取組みの内容も知っている。
- 3 言葉の意味は知っている。
- 4 言葉は聞いたことはある。
- 5 知らなかった。

[回答] 問10 地産地消についての認知度

区分	回答数	割合(%)	前回(%)
1 知っているし、地産地消の取組みも行っている	91	35.7	41.7
2 取組みの内容も知っている	55	21.6	17.9
3 言葉の意味は知っている	97	38.0	31.4
4 言葉は聞いたことはある	8	3.1	9.0
5 知らなかった	4	1.6	0
計	255	—	—

問 1 1 : あなたは、地産地消について、どのように考えますか。該当する番号を二つ選択してください。

- 1 新鮮な農産物が手に入る。
- 2 安全な農産物が手に入る。
- 3 食育に役立つ。
- 4 農業者の生産意欲が高まる。
- 5 地域で食料の安定生産をする上で必要な取組である。
- 6 農業者の収入増加につながる。
- 7 農業者にとって消費者の志向や動向が把握できる。
- 8 地域の活性化につながる。
- 9 輸送距離が短くなり環境にやさしい。
- 10 関心がない。
- 11 その他 ()

[回答] 問 1 1 地産地消についての考え方

区分	回答数	割合 (%)	前回 (%)
1 新鮮な農産物が手に入る	134	26.2	29.0
2 安全な農産物が手に入る	43	8.4	13.7
3 食育に役立つ	40	7.8	6.7
4 農業者の生産意欲が高まる	42	8.2	12.7
5 地域で食料の安定生産をする上で必要な取組である	94	18.4	新規項目
6 農業者の収入増加につながる	17	3.3	4.0
7 農業者にとって消費者の志向や動向が把握できる	22	4.3	4.2
8 地域の活性化につながる	76	14.8	20.2
9 輸送距離が短くなり環境にやさしい	44	8.6	8.3
10 関心がない	0	0	0.8
11 その他	0	0	0.4
計	512	—	—

問 1 2 : あなたは、農産物を購入する際に、産地はどの程度意識して購入されていますか。該当する番号を一つ選択してください。

- 1 市内産を進んで購入している。
- 2 県内産を進んで購入している。
- 3 外国産は購入しないようにしている。
- 4 産地は気にせずに購入している。
- 5 その他 ()

[回答] 問 1 2 農産物購入時の産地に対する意識

区分	回答数	割合 (%)	前回 (%)
1 市内産を進んで購入している	32	12.0	13.4
2 県内産を進んで購入している	133	50.0	46.3
3 外国産は購入しないようにしている	86	32.4	36.8
4 産地は気にせずに購入している	12	4.5	2.9
5 その他	3	1.1	0.6
計	266	—	—

その他：・国産を優先しどうしてもないときは外国産も買う。

・野菜類はほとんど自家菜園で作っている。加温を必要とするもの、しいたけ、えのきだけ等キノコ類は自家生産していない。

問13：あなたは、地産地消を促進するためには、どのような取組みが必要だと思いますか。該当する番号を一つ選択してください。

- 1 地産地消の意義や効果についての情報発信
- 2 地元の農産物が購入できる場所についての情報発信
- 3 市内で地元の農産物を販売する流通体制の整備
- 4 販売されている農産物の生産についての情報発信
- 5 調理方法・食べ方についての情報発信
- 6 生産者と消費者の交流会等の開催
- 7 PRイベントの開催
- 8 その他 ()

[回答] 問13 地産地消の促進に必要な取組み

区分	回答数	割合(%)	前回(%)
1 意義や効果についての情報発信	51	19.2	18.8
2 購入できる場所の情報発信	74	27.9	25.3
3 流通体制の整備	53	20.0	23.0
4 農産物の生産に関する情報発信	18	6.8	7.7
5 調理方法・食べ方についての情報発信	47	17.7	17.8
6 交流会等の開催	9	3.4	3.3
7 PRイベントの開催	11	4.2	4.1
8 その他	2	0.8	0
計	265	—	—

その他：・県が補助して給食に積極的に使う。
 ・減農薬やその他農業問題も考慮してもっと推進して欲しい。
 ・地元ならではのお買い得な価格

問14：あなたは、食育という言葉をご存知でしたか。該当する番号を一つ選択してください。

- 1 知っているし、食育の取組みも行っている。(問15以降へ進む。)
- 2 取組みの内容も知っている。(問16以降へ進む。)
- 3 言葉の意味は知っている。(問16以降へ進む。)
- 4 言葉は聞いたことはある。(問16以降へ進む。)
- 5 知らなかった。(問16以降へ進む。)

[回答] 問14 食育についての認知度

区分	回答数	割合(%)	前回(%)
1 知っているし、食育の取組みも行っている	105	40.4	45.1
2 取組みの内容も知っている	39	15.0	14.2
3 言葉の意味は知っている	83	31.9	26.5
4 言葉は聞いたことはある	27	10.4	12.7
5 知らなかった	6	2.3	1.5
計	260	—	—

問15：問14で「1知っているし、食育の取組みも行っている。」とお答えした方にお聞きします。どのような食育の取組みをされていますか。該当する番号すべてを選択してください。

- 1 食生活の改善
- 2 子どもや家族への食の大切さの教育
- 3 食文化の継承のための取組み
- 4 地元農産物の積極的な活用
- 5 その他 ()

[回答] 問15 食育の取組み

区分	回答数	割合(%)	前回(%)
1 食生活の改善	77	35.0	47.2
2 子どもや家族への食の大切さの教育	59	26.8	31.6
3 食文化の継承のための取組み	36	16.4	19.2
4 地元農産物の積極的な活用	44	20.0	新規項目
5 その他	4	1.8	2.5
計	220	—	—

問16：あなたは、食育の推進について、どのような取組みが必要だと思いますか。該当する番号を一つ選択してください。

- 1 農業体験などを通じた農業と食の重要性についての理解を推進する取組み
- 2 学校給食等における農産物の地産地消を推進する取組み
- 3 地元の食材を使った伝統食文化の継承を推進する取組み
- 4 生産者と消費者の交流等を通じた食と農の理解を推進する取組み
- 5 市民農園やグリーン・ツーリズムなどを通じた食と農に対する関心を高める取組み
- 6 その他 ()

[回答] 問16 食育の推進に必要な取組み

区分	回答数	割合(%)	前回(%)
1 農業体験などを通じた農業と食の重要性についての理解を推進する取組み	53	20.9	15.5
2 学校給食等における農産物の地産地消を推進する取組み	91	35.8	30.4
3 地元の食材を使った伝統食文化の継承を推進する取組み	68	26.8	36.2
4 生産者と消費者の交流等を通じた食と農の理解を推進する取組み	38	15.0	14.4
5 市民農園やグリーン・ツーリズムなどを通じた食と農に対する関心を高める取組み	3	1.2	2.2
6 その他	1	0.4	1.3
計	254	—	—

問17：あなたは、農業者と消費者の交流会の開催や農業体験活動について、どのように考えていますか。該当する番号を一つ選択してください。

- 1 農業者と消費者の相互理解が深まる。
- 2 食育に役立つ。
- 3 地産地消につながる。
- 4 必要ない。
- 5 その他 ()

[回答] 問17 農業者と消費者の交流や農業体験活動に対する考え

区分	回答数	割合(%)	前回(%)
1 農業者と消費者の相互理解が深まる	97	37.7	42.0
2 食育に役立つ	35	13.6	17.4
3 地産地消につながる	121	47.1	39.7
4 必要ない	4	1.6	0.6
5 その他	0	0	0.3
計	257	—	—

問18：あなたは、農業者と消費者の交流や農業体験活動について、どのような取組みが必要と思いますか。該当する番号を二つ選択してください。

- 1 農業者と消費者の交流会等の開催
- 2 農業体験活動の実施
- 3 保育園や学校等での農業体験活動の実施
- 4 市民農園の整備促進
- 5 PRイベントの開催
- 6 観光農園等の情報発信
- 7 グリーン・ツーリズム施設の整備促進
- 8 その他 ()

[回答] 問18 農業者と消費者の交流や農業体験活動の必要な取組み

区分	回答数	割合(%)	前回(%)
1 農業者と消費者の交流会等の開催	100	22.4	28.9
2 農業体験活動の実施	86	19.2	16.1
3 保育園や学校等での農業体験活動の実施	132	29.5	29.1
4 市民農園の整備促進	40	8.9	7.4
5 PRイベントの開催	62	13.9	13.3
6 観光農園等の情報発信	15	3.4	3.0
7 グリーン・ツーリズム施設の整備促進	11	2.5	1.8
8 その他	1	0.2	0.4
計	447	—	—

[その他の設問]

問19：あなたの住宅周辺の農地環境はどのような状況ですか。該当する番号を一つ選択してください。

- 1 きれいに整備された農地が広がっている。
- 2 農地が広がっているが、ところどころ遊休農地が見える。
- 3 農地と宅地が混在しているが、農地はきれいに管理されている。
- 4 農地と宅地が混在しているが、ところどころ遊休農地が見える。
- 5 周辺は宅地ばかりで農地はない。
- 6 その他 ()

[回答] 問19 周辺の農地環境

区分	回答数	割合(%)
1 きれいに整備された農地が広がっている	5	1.9
2 農地が広がっているが、ところどころ遊休農地が見える	50	19.2
3 農地と宅地が混在しているが、農地はきれいに管理されている	25	9.6
4 農地と宅地が混在しているが、ところどころ遊休農地が見える	154	59.2
5 周辺は宅地ばかりで農地はない	19	7.3
6 その他	7	2.7
計	260	—

その他：・農地がとても減少している。

- ・外人を使って野菜作りしているが、農薬を使っているため、早く出荷している、心配。
- ・農地はほとんどない。
- ・農地と宅地が混在しているが、農地は荒れて雑草がたくさんある所がある。
- ・耕作放棄地が多くなり環境が悪い。
- ・農地はほとんど遊休地である。

問20：遊休農地解消についてお聞きします。あなたは、遊休農地について、どのように管理していけばよいと思いますか。該当する番号を一つ選択してください。

- 1 農地の所有者が管理に努める。
- 2 他の農業者に貸し出すなりして管理に努める。
- 3 周辺の農業者・住民等で協力して管理に努める。
- 4 市民農園等を開設する。
- 5 公的機関が管理に努める。
- 6 特に管理する必要はない。
- 7 その他 ()

[回答] 問20 遊休農地の管理

区分	回答数	割合(%)
1 農地の所有者が管理に努める	19	7.4
2 他の農業者に貸し出すなりして管理に努める	130	50.3
3 周辺の農業者・住民等で協力して管理に努める	23	8.9
4 市民農園等を開設する	41	15.9
5 公的機関が管理に努める	35	13.6
6 特に管理する必要はない	3	1.2
7 その他	7	2.7
計	258	—

その他：・作った農産物が出荷できること。
 ・行政が法律を作りとりしまわなければならない。
 ・遊休農地をなんとかしてほしい。
 ・若者が農業に関心を持つような取組
 ・農協がんばれ

問21：有害鳥獣被害についてお聞きします。あなたは、イノシシなどの鳥獣による農作物被害があることを知っていますか。該当する番号を一つ選択してください。

- 1 鳥獣による農作物被害について知っており、地域ぐるみで被害防止対策をしている。
- 2 イノシシが田畑を荒らし、農家に深刻な被害をもたらしていると知っている。
- 3 イノシシによる農作物への被害があることは知らないが、ニュースなどで市街地に出没しているのは聞いたことがある。
- 4 鳥獣による農作物への被害についてはよく知らない。

[回答] 問21 鳥獣被害の認知度

区分	回答数	割合(%)
1 農作物被害について知っており、地域ぐるみで被害防止対策をしている	20	7.8
2 イノシシが田畑を荒らし、農家に深刻な被害をもたらしていると知っている	199	77.1
3 イノシシによる農作物への被害があることは知らないが、ニュースなどで市街地に出没しているのは聞いたことがある	32	12.4
4 鳥獣による農作物への被害についてはよく知らない	7	2.7
計	258	—

問 2 2 : ジビエについてお聞きします。あなたは、イノシシやシカなどの狩猟鳥獣の肉を使った料理についてどのように思いますか。該当する番号を一つ選択してください。

- 1 狩猟鳥獣の肉料理が好きで、ジビエを出す飲食店によく行く。
- 2 ジビエに興味があり、今後機会があればジビエ料理を食べてみたい。
- 3 ジビエ料理は聞いたことはあるが、あまり興味はない。
- 4 野生鳥獣の肉は臭みがあるイメージがあり、食べたくはない。
- 5 動物の命を奪うこと自体がかわいそうで、ジビエ料理を見るのも嫌だ。

[回答] 問 2 2 ジビエ料理について

区分	回答数	割合 (%)
1 狩猟鳥獣の肉料理が好きで、ジビエを出す飲食店によく行く	8	3.1
2 ジビエに興味があり、今後機会があれば食べてみたい	87	33.9
3 ジビエ料理は聞いたことはあるが、あまり興味はない	100	38.9
4 野生鳥獣の肉は臭みがあるイメージがあり、食べたくはない	54	21.0
5 動物の命を奪うこと自体がかわいそうで、見るのも嫌だ	8	3.1
計	257	—

問 2 3 : どのようなことでもかまいませんので、高松市の農業についての御意見を御記入してください。

(例：本市農業に求めること。地産地消や食育についてなど)